

# 事業計画書（申請書）のストーリー例

（2021年3月22日時点）

作成：和歌山県よろず支援拠点 矢笠

## ①会社概要

- ◆ 事業概要
- ◆ 売上・利益等の現況
- ◆ 現在の経営課題

## ②事業再構築の背景・必要性

- ◆ 自社のSWOT（強み・弱み・機会・脅威）
- ◆ コロナの影響
- ◆ 市場・顧客の動向、競合の動向
- ◆ 本業の将来性

## ③事業再構築の具体的な内容

- ◆ 提供する製品、サービスは具体的に何か？
- ◆ 導入する設備、工事等は具体的に何か？
- ◆ 人への投資は必要か？（人員計画）
- ◆ 競合との優位性はあるか？新規性はどうか？
- ◆ 「思い切ったチャレンジ」といえるか？
- ◆ ポストコロナ・ウィズコロナの経済社会変化に対応と言えるか？
- ◆ 再構築の具体的な内容は、顧客のニーズ・行動を考慮しているか？

## ④補助事業成功に向けての課題・リスク

- ◆ 事業再構築に向け考えられるリスク・課題は何か？  
（経営リソース（人・もの・金・情報）➕マーケティング）

## ⑤補助事業の実施方法

- ◆ 上の課題・リスクの解決法は？
- ◆ 実施体制は？各担当者は？担当者の経験・スキルはOKか？
- ◆ 実施スケジュールは？
- ◆ 資金調達方法は？金融機関と既に相談しているか？

## ⑥補助事業の目標 （収益計画）

- ◆ 売上目標・収益目標は？また、これらの目標は妥当か？現実的か？  
（収益計画では、付加価値額も考慮する）
- ◆ 投資回収計画は？

## ⑦販売・収益目標の根拠は？

- ◆ 具体的なマーケティング計画は？（4P）
  - －ターゲット顧客は？
  - －価格設定は？
  - －販売促進・集客の考え方は？
  - －販路開拓の必要性は？必要であれば、そのアクションとは何か？

## ⑧補助事業完了後の展望・ 優位性など

- ◆ 補助事業完了後、期待している効果・会社像は何か？
  - －競合と比べた自社の優位性はどうなるか？
  - －企業変革力は高くなるか？具体的には何が蓄積されるか？
  - －財務基盤は強化されるか？（ロカベン財務指標を使用？）
  - －イノベーションにつながるか？
  - －会社の文化・従業員のビヘイビアの変革は期待できるか？
  - －地域経済への貢献を期待できるか？
  - －国の政策に合致しているところがあるか？

（注）上記は個人的な見解に基づくものであり、実際に申請書作成の参考にするかどうかは自己責任でご判断ください。